

やすらぎ



笑って学んで楽しんで
心も体もみんな元気



社協情報は
Instagram
でも更新中!

2 ~ 5 ページ 秋のイベント 各種団体の活動報告 6 ページ ~ 社協からのお知らせ

■山梨市ボランティア大会

11月25日(土)に山梨市民会館において4年ぶりとなる第15回山梨市ボランティア大会を開催しました。

今大会は市内にあるボランティア団体の活動発表と市民の皆さまにボランティア活動を知っていただくための場として開催しており、当日は100名の方々にご来場いただきました。

活動発表では4団体が、普段行っている活動について身ぶり手ぶりを加えながら来場者に分かりやすく発表し、また別会場では福祉バザーやかんたん防災グッズづくり、パソコン等困りごとなんでも相談など、さまざまなボランティア活動を身近に体験できる大会となりました。



ボランティア大会の様子

■三富すこやか福祉まつり

11月1日(水)、三富基幹集落センターにおいて、三富地区社会福祉協議会主催による三富すこやか福祉まつりが開催されました。

当日は三富地区の方、約100名が参加されました。甲州ケアホームの保坂和輝さんによる「人生100年時代！認知症を知ろう」と題した講演や、地域ささえあい虹の会の塚田好子さんによる「どじょうすくいと軽体操」、豊岡正仁さんによる「フーテンの寅とマジック」のほか、お楽しみ抽選会など、目も耳も心も満足できる内容に参加された方々は、とても楽しい時間を過ごされていました。



表紙写真説明

三富すこやか福祉まつりの様子です。



山梨県社会福祉大会

11月16日(木) YCC県民文化ホール・大ホールにおいて、山梨県社会福祉大会が開催されました。

式典では、長年にわたり民生委員児童委員を務められている方、社会福祉施設・団体での功績顕著な方、継続的に社会奉仕活動をされている個人団体などに表彰状、感謝状が贈られました。

また、独立行政法人国立女性教育会館理事長の萩原なつ子氏による「誰一人残さない社会へ ひとり一人が主役の地域づくり」と題した記念講演も行われました。

なお、市内関係者では次の方々が受賞されました。長年ご労苦をいただきましたことに対する表彰、誠にありがとうございます。

【各種表彰受賞者】

(順不同・敬称略)

知事表彰

《民生委員児童委員》 平柳登美子・

原藤正・萩原眞紀子

《社会福祉施設従事者》

掛本孝司・川崎亜矢子・小泉和子・

五味三幸・月川龍一・茄子川修・

古郡やよい・古屋理恵子・間瀬千尋・丸山美紀

県社会福祉協議会会長感謝状

《公立社会福祉施設職員》

大沢てる美



フードバンクへのご協力 ありがとうございます

フードバンクへのお届けは6月30日、9月19日、12月4日の計3回お届けいたしました。総重量はなんと約160kgにもなりました。ご協力ありがとうございました。

皆さまからお寄せいただいた食品は、フードバンク山梨を経由し、県内の支援を必要としている各家庭に届けられます。

食品は年間を通じて受け付けておりますので、ご協力をお願いいたします。



ありがとう ご寄付の報告

社会福祉事業寄付金

山梨市商工会女性部様 1万円

タオル

山梨市商工会女性部様

牛乳パック

山下米子様(上神内川)・飯島祥子様

(小原西)・林宏明様(笛吹市春日居町)

古切手・ベルマーク

【個人】古屋八重子様(市川)・浅川和美様(三ヶ所)・大竹利夫様(窪平)

【事業所・団体】山梨市文化協会古典文学部様・山梨市商工会女性部様

(令和5年11月30日受付分まで掲載)

皆さまからの寄付金は地域福祉活動財源として、古切手・ベルマークなどは市内障がい者施設にお届けしています。



山梨小学校バリアフリー教室

12月6日(水)山梨小学校で4年生を対象に、関東運輸局山梨運輸支局主催の「バリアフリー教室」が開催され、白杖体験、車いす体験、ユニバーサルデザインタクシーの乗降体験が行われました。

児童にとって今回の体験がバリアフリーの必要性と「自分だったらどのような声掛けや手助けができるのか」など、思いやりの気持ちを育てるきっかけの1つになればと思います。



バリアフリー教室の様子

山梨市老人クラブ連合会活動報告

会員親睦旅行

11月16日(木)、17日(金)に4年ぶりとなる会員親睦旅行を実施しました。会員増強の一環として市内在住の高齢者にも参加を呼びかけ、61名の方々にご参加いただきました。日頃なかなか会うことができない他地区の会員や一般高齢者との交流はとても会話が弾み、旅行を通して相互の親睦を深めることができました。

山梨市老人クラブ連合会では随時会員を募集しています。新規クラブの立ち上げも大歓迎です。一緒にたくさんの会員と楽しく過ごしてみませんか?詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。



会員親睦旅行の様子

手芸活動指導者研修会

12月5日(火)山梨市役所において女性委員会手芸活動指導者研修会が行われました。今年も三澤小夜子先生を講師にお迎えし、各地区の女性委員さんが補助に入りながら、参加した26名の女性会員と一緒に「フクロウの壁掛け」という作品を作りました。地区関係なく教え合う姿や、積極的に質問する姿が見られ、とても素敵な作品が完成しました。本研修で学んだことを各地区に持ち帰り、地域の方と一緒に作品を作り、会員同士で交流する機会に繋がっていただけると幸いです。



手芸活動指導者研修会の様子



山梨市障害者福祉会活動報告

山梨市障害者福祉会は、障害者の社会参加の促進及び自立の達成、並びに会員相互の連帯と交流を図る団体です。今年度も秋空のもと、各種事業を行いました。

〈障害者グラウンドゴルフ記録会〉

10月19日(木)、山梨市民小原スポーツ広場において、グラウンドゴルフ記録会を開催しました。

13名が参加し、グラウンドゴルフを通じて親睦を深めました。また、ホールインワンが出るなど皆さんの技術の高さに驚きました。



〈ボッチャ交流会〉

11月2日(木)に石原なち子記念体育館にて、山梨県障害者福祉協会ご協力のもとボッチャ交流会を開催し、32名が参加しました。ボッチャは年齢や障害に関わらず楽しめるスポーツであり、頭と体を使って、楽しくプレーをしていました。

〈障害者スポーツ大会〉

11月8日(水)、障害者の方々の社会参加促進と健康保持、参加者相互の親睦を図ることを目的としてスポーツ大会を開催し、72名が参加しました。

今年度も屋外で実施し、輪投げ競争など軽スポーツを楽しみました。最後には抽選会を行い、大いに盛り上がりました。



赤十字奉仕団員災害救護訓練

10月4日(水) 笛吹市の若彦路ふれあいスポーツ館において、第45回赤十字奉仕団員等災害救護訓練が、山梨市・笛吹市・甲州市の3市合同で開催されました。

山梨市からは32名の奉仕団員が参加し、応急手当訓練「観察・止血・包帯」、炊き出し訓練を行いました。

応急手当訓練では、倒れている人を見つけたらどのように行動すればよいのか、また三角巾を使用した包帯を学びました。炊き出し訓練では、ハイゼックス袋(米を炊くことが出来るポリエチレン製の袋)を使用して非常食作りを行いました。



災害救護訓練の様子

法人後見運営委員を委嘱しました

山梨市社会福祉協議会では、法人後見等の受任や成年後見人等からの苦情申立に対する調査、後見業務に対する監督、指導等を行う法人後見運営委員会を設置しており、11月30日（木）に弁護士や司法書士など計5名の方々を運営委員として委嘱いたしました。住み慣れた地域で安心して暮らしたいという人々の願いを実現すべく、運営委員と共に取り組んでいきます。

【選出区分】	【委員名】
山梨県弁護士会	川崎 杏奈
山梨県司法書士会	矢崎 拓也
山梨県社会福祉士会	鈴木 勝利
山梨市医師会	中澤 良英
学識経験者（健康科学大学）	田村 正人



技術・企画提案書特定委員を委嘱しました

山梨市社会福祉協議会では、開設から長年経過しているホームページをリニューアルすべく、技術・企画提案書特定委員会を設置し、11月30日（木）に外部委員や市職員など5名を特定委員として委嘱・任命しました。時代のニーズに対応し、住民に分かりやすく興味を持ってもらえるホームページとなるようリニューアルを図っていきます。



UD（ユニバーサルデザイン）フォントを使っています

山梨市社会福祉協議会の広報誌「やすらぎ」は、誰もが見やすく、読みやすい広報誌でありたいという考えのもと、今号からほぼすべての記事にUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用することといたしました。

【UDフォントとは？】

「できるだけ多くの人々が利用可能であるようなデザイン」を基本コンセプトとしたデザインのことで、人が生活する上で「使いやすさ、見やすさ」といった細かい部分にも配慮・工夫をした文字のこと

在宅障害児（者）一日行楽参加者募集！

～江戸東京たてもの園と深大寺～

- 旅行日 2月18日（日）
- 対象者 市内在住小学生以上の障害者手帳所持者。家族または介助者の同行は1名まで。
※食事やトイレで介助が必要な場合は必ず介助者の同行をお願いします。
- 募集人員 30名（定員になり次第締め切り）
- 参加費 1人7,000円
- 昼食 味の民芸
- 申込み 1月26日（金）までに参加費を添えて市社協まで電話連絡の上、直接お申し込みください。
- その他 食物アレルギーがある方は申込時に申し出てください。
- 問合せ 電話（22）8755 FAX（22）8756



山梨訪問介護事業所ホームヘルパー募集について

山梨訪問介護事業所では、一緒に働いていただけるホームヘルパーを募集しています。「資格はあるけど経験がない…」「経験はあっても空白がありすぎて…」という方でも大丈夫！経験豊富なスタッフがしっかりサポートします。利用される方がいつまでも住み慣れた地域で生活を送ることができるよう、力を貸してください。

職種	訪問介護員（登録ヘルパー）
資格要件	介護職員初任者研修（ヘルパー２級可）または介護福祉士、普通自動車第一種運転免許（AT限定可）
業務内容	身体介護・生活援助
勤務時間	午前８時から午後６時までの間で３～４時間（午前のみ、午後のみ勤務可）
休日・休暇	勤務日数応相談、有給休暇あり
給与	時給１,０００円～１,２００円（訪問１件につき交通費あり）
その他	年齢、性別、経験不問
問合せ	山梨市社会福祉協議会 山梨訪問介護事業所 担当 雨宮 山梨市小原西６４９－１ 電話（２２）９６１６



生活支援サポーター養成講座

地域の誰もが住み慣れた場所で安心して生活が送れるよう、介護及び高齢者への基本的な理解を深めて、あなたも「生活支援サポーター」として活動してみませんか。

- 日程・内容
- ① 1月23日（火）地域支援の必要性・コミュニケーションほか
 - ② 1月25日（木）認知症サポーター養成講座ほか
 - ③ 1月30日（火）実践できるレクリエーションほか
 - ④ 2月9日（金）外出支援の知識・高齢者支援事例紹介ほか

時間 いずれも午後１時３０分～３時３０分

会場 ①・③・④は山梨市民会館３０１会議室 ②は山梨市役所５０１会議室

対象 高齢者への理解を深めたい方、福祉関係の仕事や日常生活の支援活動に興味のある方、生活支援サポーターとして活動してくださる方

講師 山梨県介護福祉士会ほか

定員 ３０名（全日程受講できる方を優先）

申込み・問合せ １月１９日（金）までに市社協へ 電話（２２）８７５５

完全予約制無料法律相談

毎月１回、市民の皆さまを対象として、弁護士による無料法律相談を実施しています。離婚、相続、土地問題や多重債務など、法律問題でお困りの方は、ぜひこの機会をご利用ください。秘密は厳守いたします。

開設日 １月９日（火）、２月１３日（火）、３月１２日（火）

時間 １件 ４０分間 ※相談開始時間の指定はできません。

場所 市社協本所 第１会議室

申込み・問合せ 市社協 電話（２２）８７５５



高齢者作品展出品作品募集！

山梨市老人クラブ連合会では、2月6日（火）から9日（金）に山梨市民会館で開催する「第19回山梨市高齢者作品展」への出品作品を募集します。

今年度も一般公開を行いますので、多くの方に作品を見ていただくチャンスです。皆さんの力作をお待ちしています。

主 催 山梨市社会福祉協議会・山梨市老人クラブ連合会

協 力 山梨市文化協会

後 援 山梨市・山梨放送・山梨日日新聞社・テレビ山梨

募集種目 ①日本画 ②洋画 ③彫刻（彫塑も含む）④工芸（手芸・陶芸含む）

⑤書 ⑥写真 ⑦文芸（短歌・俳句・川柳に限る）

出品規程 ①出品者は、昭和40年4月1日以前に生まれた人でアマチュアであること。

②1年以内に制作した自作未発表の作品であること。

③出品点数は、1部門につき1人1点とする。部門が異なる場合は2点まで出品可能。なお、文芸の部は1人2首（句）以内とする。

④グループ制作による作品も可とする。（ただし、選考対象外とする。）

⑤「出品作品規格」の規格内であること。

※「出品作品規格」概要は、市老連事務局（市社協内）に用意してあります。

☆文芸（短歌・俳句・川柳）は次の事項を確認のうえ、応募してください。

・ハガキまたは専用の応募用紙に、未発表作品1人2首（句）以内を記入し、氏名（ふりがな）、住所、生年月日、年齢、性別、電話番号、老人クラブ会員の有無を記入してください。

・作品、氏名等の漢字には必ずふりがなを振ってください。

・応募作品は、必ず楷書で記入し、誤字脱字がないようにする。

申 込 み 市老連事務局（〒405-0006 山梨市小原西 843-4）へ1月12日（金）までに専用応募票にて持参もしくは郵送にて申し込んでください。

※専用応募票は、各单位老人クラブ及び事務局に用意してあります。

搬 出 入 出品作品の応募票提出時にご案内します。

問 合 せ 山梨市老人クラブ連合会事務局（社会福祉協議会内）

電話（22）8755

※なお、出品作品規格の概要及び専用応募票は、市社協ホームページの各種ご案内ページからもダウンロードできます。

